

発生動向の概況

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)の届出が第22週に1例(宇和島保健所管内在住)、**日本紅斑熱**の届出が第23週に4例(西条保健所管内在住、宇和島保健所管内在住 各2例)あり、同時期では例年と比べて早いペースで増加しています。どちらの疾患もマダニが媒介する感染症ですので、野山や畑、草むらなどに入る場合は肌が露出しない服装を心がけ、マダニに忌避効果のある防虫スプレー(ディートやイカリジン含有)を使用するなど注意しましょう。屋外活動後は、衣類や体にマダニがついていないか確認し、咬まれていた場合は無理にマダニを引き抜かず、医療機関(皮膚科等)を受診し処置してもらいましょう。活動後、数週間以内に発熱や倦怠感などの症状が出た場合は、速やかに医療機関を受診してください。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第22週7.95人から第23週8.24人と横ばいで推移していますが、西条保健所、八幡浜保健所では増加しています。高温多湿の気象条件が続くこれからの季節は、細菌による感染性胃腸炎が増加する傾向があります。感染予防のため、調理前や食事前など、こまめに液体せっけん流水での手洗いを励行しましょう。また、まな板等の調理器具は生ものとそれ以外のものを使い分け、使用後は洗浄、消毒しましょう。調理した食品は、長時間室温で放置せず早めに食べるようにしましょう。

県内での感染症発生状況

■ **全数把握感染症** ※医療機関からの届出数を集計したもので、集計日以降の報告は次回以降に反映されます。

二類感染症：結核 1例

四類感染症：重症熱性血小板減少症候群 1例(90歳代女性)

日本紅斑熱 4例(50歳代男性、70歳代男性、70歳代女性、80歳代女性)

五類感染症：急性脳炎 1例(10歳未満男性)

梅毒 5例(男性：30歳代、40歳代、50歳代2例 女性：50歳代 2026年県内累計38例)

百日咳 5例(男性：10歳代 女性：10歳代、30歳代3例 2026年県内累計71例)

*その他、結核の届出が第20週に1例、梅毒の届出が第20週、第21週に各1例ありました。

■ **定点把握感染症** (数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
新型コロナウイルス感染症	➡ 0.95	横ばい。東予、南予地域で増加。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡ 5.29	横ばい。松山市保健所で多発、八幡浜保健所で多い、中予保健所でやや多い。
感染性胃腸炎	➡ 8.24	横ばい。西条、八幡浜保健所で増加。

■ **解析評価委員のコメントから** ※【中予】の解析結果は今回ありません。

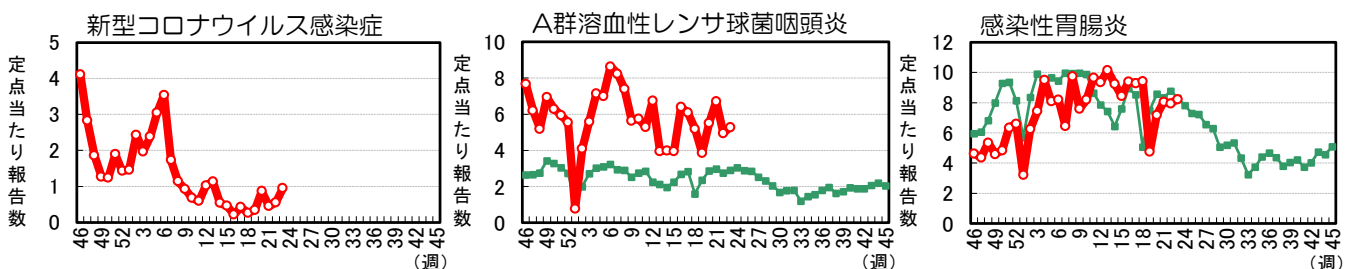
新型コロナウイルス感染症：[東予] たまにみられますが、あまり多くないです。

[南予] 微増傾向です。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：[東予] 流行してきています。 [南予] 増加傾向です。

感染性胃腸炎：[東予] まだ流行しています。 [南予] 増加傾向です。

■ **過去30週の動向** (○：過去30週の動向 —：過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

病原体検出情報

2026年6月9日現在

- 第20週に中予で採取された感染性胃腸炎患者検体からアデノウイルスが検出されました。
- 第21週に中予で採取された咽頭結膜熱患者検体からアデノウイルス1型が検出されました。
- 第22週に四国中央で採取された感染性胃腸炎患者検体からカンピロバクター・ジェジュニが1例検出されました。

■ 過去5週 検出病原体

(2026年4月20日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
20	5/11~5/17	中予	感染性胃腸炎	アデノ	糞便	1
21	5/18~5/24	中予	咽頭結膜熱	アデノ1	咽頭ぬぐい液	1
22	5/25~5/31	四国中央	感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞便	1

■ 月別病原体検出結果

検出病原体		検体採取月						合計
		2026						
		1	2	3	4	5	6	
ウイルス	アデノ					2		2
	アデノ1					1		1
	コクサッキー A6				1			1
	ライノ				1	1		2
	アストロ	1						1
	ノロ	1	2	1				4
ウイルス計		2	2	1	2	4		11
細菌	カンピロバクター					1		1
	腸管出血性大腸菌 O157				1			1
	A群溶レン菌				1			1
	下痢原性大腸菌	1						1
細菌計		1			2	1		4

■ 臨床診断別検出結果 (2026年1月以降採取検体)

検出病原体	臨床診断名					合計
	咽頭結膜熱	A群溶レン菌咽頭炎	手足口病	感染性胃腸炎		
アデノ			1	1		2
アデノ1	1					1
コクサッキー A6			1			1
ライノ			2			2
アストロ				1		1
ノロ				4		4
ウイルス計	1		4	6		11
カンピロバクター				1		1
腸管出血性大腸菌 O157				1		1
A群溶レン菌		1				1
下痢原性大腸菌				1		1
細菌計		1		3		4

■ ARI 病原体定点 月別病原体検出結果

- 5月に採取された患者検体からヒトメタニューモウイルスが1例、ライノ/エンテロウイルスが2例検出されました。

検出病原体		検体採取月												
		2025						2026						
		6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
検査項目	インフルAH1pdm09			1	1									
	インフルAH3			1		5	20	20	13	2				
	インフルB(ビクトリア)								7	20	8	1		
	新型コロナ	1	14	19	19	17	12	4	1	3	2	1		
	RS A			1			2	1						
	RS B			2	1	2	1	1	1		2			
	パラインフルエンザ	10	13	9	2	2	2		1					
	ヒトメタニューモ						1			2			1	
	ライノ/エンテロ	9	1	4	3	8	15	3	4	1	4	2	2	
	アデノ	3		2					1	1				
検出なし		15	10	15	7	10	10	16	14	18	14	16	5	3
検査検体数		35	37	47	33	43	56	43	40	46	30	20	8	3

※表中の検出結果は1検体からの重複感染を含みます。

愛媛県 定点把握五類感染症

2026年 第 23 週 (2026.6.1~6.7)

■患者報告数	保健所別	ARI定点					小児科定点										保健所別		
		急性呼吸器感染症	インフルエンザ		*迅速検査A型	*迅速検査B型	3) 新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん		ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
			1)	2)															
四国中央	107					3		1	1	19	1		1	2	1		四国中央		
西条	291					8	2		9	62	1	8		3	1		西条		
今治	175					9	1	2	1	16	1	1	2	2			今治		
松山市	780					7	3	8	76	42	1		1	3		2	松山市		
中予	257							1	9	10		1			3		中予		
八幡浜	249					7	9	5	15	24	3	1	2				八幡浜		
宇和島	156					2					1						宇和島		
愛媛県	2015					36	15	17	111	173	8	11	6	10	5	2	愛媛県		
1週前	2046					21	18	20	104	167	9	8	2	13	1		1週前		
2週前	1957	4			2	17	13	19	141	169	5	4	8	11	1	1	2週前		
3週前	2029	6			3	33	8	11	116	151	10	3	8	15	1		3週前		
0-5ヶ月	172						1			3							0-5ヶ月		
6-11ヶ月							2	3	3	9		1		3	1		6-11ヶ月		
1	989						4	8	15	28		3	2	4			1		
2							1	6	2	8		5		3		2	2		
3								1	1	2	16			1		1	3		
4								3		1	12		1			1	4		
5	376						1		3	11		1					5		
6							2		1	8			1			6			
7							3			11							7		
8							4			5	5	1		1			8		
9	179						1		7	7			1				9		
10-14							10	1		20	27	4				1	10-14		
15-19		46					1			3	6	1					15-19		
20-29		33								4	7						20-		
30-39	28								4										
40-49	30																		
50-59	40																		
60-69	36					1													
70-79	38																		
80-	48																		

■定点当たり報告数

四国中央	26.75	-	-	0.75	0.50	0.50	9.50	0.50	0.50	1.00	0.50	1.00	0.50		四国中央
西条	48.50	-	-	1.33	0.50		2.25	15.50	0.25	2.00		0.75	0.25		西条
今治	43.75	-	-	2.25	0.50	1.00	0.50	8.00	0.50	0.50	1.00	1.00			今治
松山市	65.00	-	-	0.58	0.43	1.14	10.86	6.00	0.14		0.14	0.43		0.29	松山市
中予	64.25	-	-			0.50	4.50	5.00		0.50			1.50		中予
八幡浜	62.25	-	-	1.75	4.50	2.50	7.50	12.00	1.50	0.50	1.00				八幡浜
宇和島	39.00	-	-	0.50					0.50						宇和島
愛媛県	53.03	-	-	0.95	0.71	0.81	5.29	8.24	0.38	0.52	0.29	0.48	0.24	0.10	愛媛県

1) 症例定義(咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例)に一致し、急性呼吸器感染症と診断された患者。
(インフルエンザ、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、クラミジア肺炎、新型コロナウイルス感染症、百日咳、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ肺炎等を含む。)

2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

3) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。

*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計しており、重複感染の場合はA型・B型両方に計上しています。

(参考)保健所別定点数

点	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
ARI 定点	38	4	6	4	12	4	4	4
小児科 定点	21	2	4	2	7	2	2	2

注)表中の報告数は6月10日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2026年 第23週 (2026.6.1~6.7)

眼科定点		基幹定点						
急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	1) ロタウイルス胃腸炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	3) マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎	5) インフルエンザ(入院)	5) 新型コロナウイルス感染症(入院)

患者報告数

保健所別	四国中央	-	-								四国中央	保健所別
	西条		1								西条	
保健所別	今治		2								今治	保健所別
	松山市			-	-	-	-	-	-	-	松山市	
保健所別	中予									1	中予	保健所別
	八幡浜		1								八幡浜	
保健所別	宇和島										宇和島	保健所別
	愛媛県		4							1	愛媛県	
週推移	1週前		5				1			4	1週前	週推移
	2週前		12				3				2週前	
	3週前		6				2				3週前	
年齢別(眼科定点疾患)	0-5ヶ月										0	年齢別(基幹定点疾患)
	6-11ヶ月										1-4	
	1										5-9	
	2										10-14	
	3										15-19	
	4										20-24	
	5										25-29	
	6		1								30-34	
	7										35-39	
	8										40-44	
	9										45-49	
	10-14										50-54	
	15-19										55-59	
20-29										60-64		
30-39		1								65-69		
40-49										70-		
50-59		1										
60-69												
70-		1										

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	-	-								四国中央	保健所別
	西条		1.00								西条	
保健所別	今治		2.00								今治	保健所別
	松山市			-	-	-	-	-	-	-	松山市	
保健所別	中予									1.00	中予	保健所別
	八幡浜		1.00								八幡浜	
保健所別	宇和島										宇和島	保健所別
	愛媛県		0.50							0.17	愛媛県	

- 1) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
- 2) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
- 3) オウム病を除く。
- 4) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
- 5) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。

(参考) 保健所別定点数

定	点	数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
眼	科	定	8	-	1	1	3	1	1	1
基	幹	定	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は6月10日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症

2026年 第 22 週 (2026.5.25~5.31)

患者報告数	ARI定点					小児科定点												
	急性呼吸器感染症	インフルエンザ		*迅速検査A型	*迅速検査B型	3) 新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	
		1)	2)															
保健所別	四国中央	119				1	1	5	2	24		1			2			四国中央
	西条	300				3	3		12	50	1	3		3				西条
	今治	165				2	3	2	8	16			1	3				今治
	松山市	754				9	5	5	69	43	7	3		2				松山市
	中予	265				1	2		1	13				2	1			中予
	八幡浜	239				5	4	8	10	19	1	1	1	1				八幡浜
	宇和島	204							2	2								宇和島
週推移	愛媛県	2046				21	18	20	104	167	9	8	2	13	1			愛媛県
	1週前	1957	4		2	17	13	19	141	169	5	4	8	11	1	1		1週前
	2週前	2029	6	2	3	33	8	11	116	151	10	3	8	15	1			2週前
	3週前	1642	7	2	3	13	10	21	81	100	10	5	5	8				3週前
年齢別 (ARI定点疾患)	0-5ヶ月	194								1								0-5ヶ月
	6-11ヶ月						5	1	1	10		2	1	1				6-11ヶ月
	1	936				1	7	8	2	23	1	1		12				1
	2					3	4	4	9	19		2						2
	3					1	2	2	12	8		1				1		3
	4					2		1	9	10	1							4
	5	382				2		3	16	15		1						5
	6					1		1	5	8	1	1						6
	7					1		1	10	11								7
	8					1		1	10	14	2							8
	9	174							6	12	2		1					9
	10-14					4			20	27	2							10-14
	15-19		34			1			1	2								15-19
	20-29		52			3			3	7								20-
	30-39	40																
	40-49	38																
	50-59	33																
	60-69	39																
	70-79	68				1												
	80-	56																

■ 定点当たり報告数

保健所別	四国中央	29.75	-	-	0.25	0.50	2.50	1.00	12.00		0.50		1.00				四国中央
	西条	50.00	-	-	0.50	0.75		3.00	12.50	0.25	0.75		0.75				西条
	今治	41.25	-	-	0.50	1.50	1.00	4.00	8.00			0.50	1.50				今治
	松山市	62.83	-	-	0.75	0.71	0.71	9.86	6.14	1.00	0.43		0.29				松山市
	中予	66.25	-	-	0.25	1.00		0.50	6.50				1.00	0.50			中予
	八幡浜	59.75	-	-	1.25	2.00	4.00	5.00	9.50	0.50	0.50	0.50	0.50				八幡浜
	宇和島	51.00	-	-				1.00	1.00								宇和島
	愛媛県	53.84	-	-	0.55	0.86	0.95	4.95	7.95	0.43	0.38	0.10	0.62	0.05			愛媛県

1) 症例定義(咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例)に一致し、急性呼吸器感染症と診断された患者。

(インフルエンザ、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、クラミジア肺炎、新型コロナウイルス感染症、百日咳、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ肺炎等を含む。)

2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

3) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。

*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計しており、重複感染の場合はA型・B型両方に計上しています。

(参考) 保健所別定点数

点	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
ARI 定点	38	4	6	4	12	4	4	4
小児科 定点	21	2	4	2	7	2	2	2

注) 表中の報告数は6月3日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2026年 第22週 (2026.5.25~5.31)

		眼科定点		基幹定点							保健所別	
		急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	1) ロタウイルス胃腸炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	3) マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎	5) インフルエンザ(入院)	5) 新型コロナウイルス感染症(入院)		
患者報告数	四国中央	-	-							1	四国中央	保健所別
	西条		1								西条	
	今治		2				1			2	今治	
	松山市中予		1	-	-	-	-	-	-	-	松山市中予	
	八幡浜宇和島		1								八幡浜宇和島	週推移
愛媛県		5				1			4	愛媛県		
1週前		12				3				1週前		
2週前		6				2				2週前		
	3週前		4			3				1	3週前	
年齢別(眼科定点疾患)	0-5ヶ月										0	年齢別(基幹定点疾患)
	6-11ヶ月									1	1-4	
	1						1				5-9	
	2		1								10-14	
	3										15-19	
	4										20-24	
	5										25-29	
	6										30-34	
	7										35-39	
	8										40-44	
	9										45-49	
	10-14										50-54	
	15-19										55-59	
	20-29		1								60-64	
30-39		1								65-69		
40-49									3	70-		
50-59												
60-69												
70-		2										

■ 定点当たり報告数

保健所別	四国中央	-	-							1.00	四国中央	保健所別
	西条		1.00								西条	
	今治		2.00				1.00			2.00	今治	
	松山市中予		0.33	-	-	-	-	-	-	-	松山市中予	
	八幡浜宇和島		1.00								八幡浜宇和島	愛媛県
愛媛県		0.63				0.17			0.67	愛媛県		

- 1) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
- 2) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
- 3) オウム病を除く。
- 4) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
- 5) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
眼 科 定 点	8	-	1	1	3	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は6月3日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2026年5月

患者報告数		STD定点									基幹定点					
		性器クラミジア感染症			性感器ヘルペスウイルス			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	
		総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性				女性
保健所別	四国中央	2		2												四国中央
	西条	1	1		6	6		4	4		1	1		2		西条
	今治	1	1		3	2	1									今治
	松山市	15	3	12				1		1	2	2		—	—	松山市
月推移	中予												2			中予
	八幡浜	1	1							1	1					八幡浜
	宇和島												9			宇和島
	愛媛県	20	6	14	9	8	1	5	4	1	4	4		13		愛媛県
年齢別	0															0
	1-4															1-4
	5-9															5-9
	10-14															10-14
年齢別	15-19	6		6	1	1										15-19
	20-24	7	3	4	1	1		1		1	2	2		1		20-24
	25-29	3		3	1	1								1		25-29
	30-34	3	2	1	1	1					1	1				30-34
	35-39	1	1		1	1								1		35-39
	40-44							2	2							40-44
	45-49							1	1		1	1				45-49
	50-54															50-54
	55-59				3	3		1	1					1		55-59
	60-64													1		60-64
	65-69															65-69
	70-				1		1							7		70-

■ 定点当たり報告数

保健所別	四国中央	2.0		2.0												四国中央
	西条	.5	.5		3.0	3.0		2.0	2.0		.5	.5		2.0		西条
	今治	1.0	1.0		3.0	2.0	1.0									今治
	松山市	3.8	.8	3.0				.3		.3	.5	.5		—	—	松山市
年齢別	中予												2.0			中予
	八幡浜	1.0	1.0							1.0	1.0					八幡浜
	宇和島												9.0			宇和島
	愛媛県	1.8	.5	1.3	.8	.7	.1	.5	.4	.1	.4	.4		2.2		愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	—	1	1	1

注) 表中の報告数は6月3日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2026年 第21、22週 (2026.5.18~5.31)

(定点当たり報告数)

		ARI定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						
		1) 急性呼吸器感染症	2) インフルエンザ	3) 新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	4) ロタウイルス胃腸炎	5) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	6) クラミジア肺炎	
21週	愛媛県	51.50	.11	.45	.62	.90	6.71	8.05	.24	.19	.38	.52	.05	.05		1.50					.50		
	近県	香川県	33.91	.04	.09		.46	1.15	4.38		.31	.15	.23	.15								.40	
		徳島県	27.33	.03	1.03	.10	.24	1.52	2.38	.10	.24	.52	.19		.05		.75					.29	
		高知県	28.11	.03	.11	.40	.25	1.15	2.80	.10	.20		.10	.25	.05							.38	
		全 国	46.81	.09	.36	.30	.46	3.07	5.27	.39	.98	.08	.36	.20	.05	.01	.46	.05	.03	.05	.22	.00	
	北海道	48.65	.11	.18	.13	.66	4.68	4.94	.35	.05	.07	.23		.01		.07	.17				.13		
	東北	55.57	.11	.69	.24	.36	2.80	4.09	.38	.21	.06	.37	.03	.03		.34	.02		.02	.22			
	関東	53.14	.07	.26	.23	.26	2.70	5.20	.39	.47	.04	.40	.13	.07	.03	.49	.11	.01	.11	.26	.02		
	甲信越北陸	49.36	.16	.48	.32	.43	3.71	6.24	.50	1.64	.17	.29	.17	.02	.04	.78	.06	.02		.14			
	東海	43.63	.05	.25	.19	.46	2.13	5.27	.27	.41	.06	.30	.10	.03		.21	.03	.21	.05	.49			
近畿	36.19	.09	.24	.28	.70	3.26	6.09	.36	.50	.06	.31	.07	.05	.02	.20	.08	.03	.10	.11				
中国四国	40.43	.04	.49	.35	.38	3.23	4.78	.20	.85	.18	.33	.27	.03		.46				.34				
九州沖縄	46.22	.17	.57	.66	.69	3.68	4.90	.62	4.09	.12	.49	.77	.06		1.11	.01	.02	.04	.13				

(5月27日集計)

22週	愛媛県	53.84		.55	.86	.95	4.95	7.95	.43	.38	.10	.62	.05		.63					.17		
	近県	香川県	31.09		.04	.23	.69	.69	5.31	.31	.54	.08	.23	.69		.20					1.00	
		徳島県	26.79	.03	.55	.19	.43	1.81	4.48	.24	.10	.43	.38			.25					.14	
		高知県	27.76		.26	.45	.40	.45	2.00	.05	.20		.35	.20		.33	.13				.63	
		全 国	47.18	.07	.36	.33	.56	2.79	5.14	.44	1.41	.08	.39	.30	.05	.01	.46	.05	.02	.02	.23	.02
	北海道	49.97	.06	.22	.18	.71	4.42	4.34	.60	.07	.06	.17		.02		.11	.26			.13	.04	
	東北	57.79	.08	.46	.28	.35	2.94	4.38	.47	.31	.08	.37	.04	.04		.27	.05			.13	.02	
	関東	56.12	.06	.27	.23	.40	2.68	5.31	.45	.84	.04	.37	.19	.06	.00	.52	.03	.02	.02	.20	.03	
	甲信越北陸	46.76	.13	.35	.24	.49	2.94	5.69	.38	2.09	.18	.34	.23	.04		.52	.02	.02		.27	.04	
	東海	43.12	.03	.32	.26	.40	2.03	4.74	.24	.69	.09	.32	.17	.05	.01	.16	.08	.03	.05	.31	.03	
近畿	34.62	.06	.28	.29	.84	2.96	5.68	.46	.66	.08	.39	.14	.07		.26	.05	.03	.11	.30	.03		
中国四国	39.43	.01	.42	.43	.52	2.46	4.84	.32	1.06	.12	.40	.48	.01		.56	.03	.01		.37			
九州沖縄	44.84	.14	.71	.74	.86	2.99	4.91	.65	5.74	.12	.59	1.06	.07	.04	1.14	.02	.02	.01	.14			

(6月3日集計)

- 1) 症例定義(咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例)に一致し、急性呼吸器感染症と診断された患者。(インフルエンザ、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、クラミジア肺炎、新型コロナウイルス感染症、百日咳、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ肺炎等を含む。)
- 2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 3) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。
- 4) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。 5) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く 6) オウム病を除く。

